

耐火認定取得

縦継ぎ二重折板工法

新築向け かいしん®

下折板 縦継ぎ部



物件名：つるがしま中央交流センター
愛称：「くれよん」

上折板 縦継ぎ部

縦継ぎを標準化し高い止水性能を発揮する縦継ぎ二重折板工法です。 屋根30分耐火認定を取得しているため、立地条件を選ばずにご採用いただけます。

特 長

1. 独自の折板縦継ぎ工法

上下折板共に縦継ぎをすることで、現場成型ができない狭小地でも長尺の二重折板屋根に対応可能です。
縦継ぎ部は、上下折板共にパッキンを用いた乾式工法のため、施工もスピーディーです。
また上折板の縦継ぎ部には、独自開発の"止水プレート"を採用し、高い止水性能を実現しました。

2. 少人数施工が可能

縦継ぎ二重折板工法のため、長尺屋根でも少人数での施工が可能です。

3. 断熱性能が高い二重折板工法

断熱材(グラスウール10kg/m³ 100mm)を挿入することにより、断熱性を向上させることができます。

4. 耐火認定を取得 / FPO30RF-1873(1)～(4) ※裏打ち材の組合せにより枝番が変わります。

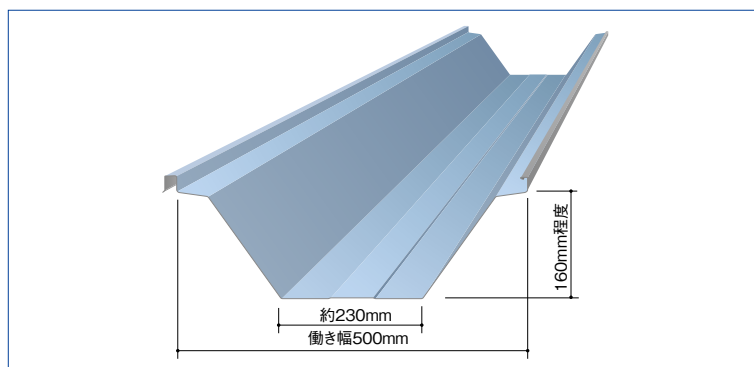
折板の縦継ぎを含む耐火認定を取得。耐火認定が必要な物件でもご採用いただけます。

適用可能な折板

働き幅	500mm
山高さ	160mm程度
上折板の板厚	0.8mm
下折板の板厚	0.6mm
 注意	弊社ライセンス制度※に適合した角ハゼ折板に限ります。

※ライセンス制度

接合部強度と縦継ぎ部の止水性能を確認するため、成型機毎に性能確認試験を実施する「ライセンス制度」を採用しております。



屋根30分耐火構造認定

認定番号 FPO30RF-1873(1)～(4)

上折板0.8mm/下折板0.6mm

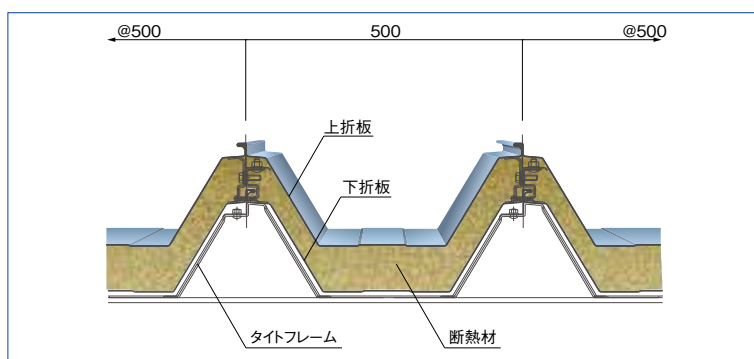
グラスウール 10kg/m³ 100mm

母屋間隔 3.7m以下

※裏打ち材の組合せにより枝番が変わります。

耐火構造で施工される際は、認定書をよく確認の上、施工してください。
詳しくは、弊社までお問合せ下さい。

断熱性能 熱貫流率0.64W/m²k
グラスウール 10kg/m³ 100mm



※下折板と上折板の葺き方向が逆になりますので、ご注意ください。

適用範囲

対象物件	適用勾配	3/100以上
	流れ長さ	50m以下※
地域	積雪深度	下表参照

※ 流れ長さが50mを超える場合は弊社までご相談ください。

積雪対応範囲

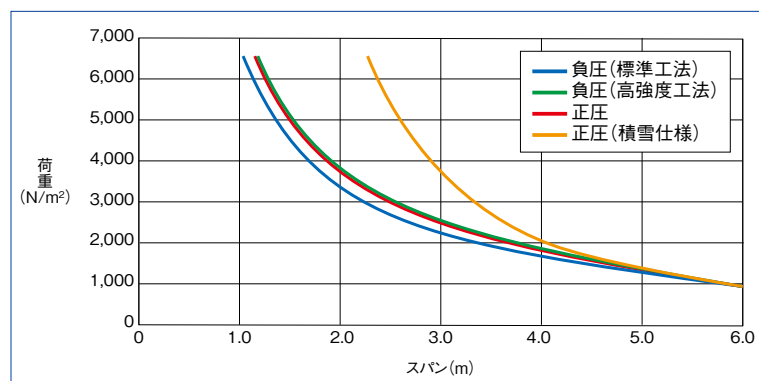
標準仕様 条件により積雪仕様必要
積雪仕様 適用外

		母屋間隔 (m)				
		2	2.5	3	3.5	4
積雪深度 (cm)	0～70未満	標準仕様	標準仕様	標準仕様	標準仕様	標準仕様
	70～80未満	標準仕様	標準仕様	標準仕様	標準仕様	積雪仕様必要
	80～90未満	標準仕様	標準仕様	標準仕様	積雪仕様必要	積雪仕様必要
	90～100未満	標準仕様	標準仕様	積雪仕様必要	積雪仕様必要	積雪仕様必要
	100～110未満	標準仕様	積雪仕様必要	積雪仕様必要	積雪仕様必要	積雪仕様必要
	110～180未満	積雪仕様必要	積雪仕様必要	積雪仕様必要	積雪仕様必要	積雪仕様必要

※建築基準法の一部改正により、屋根流れ長さ、勾配の条件により積雪荷重が変わります。

許容スパングラフ

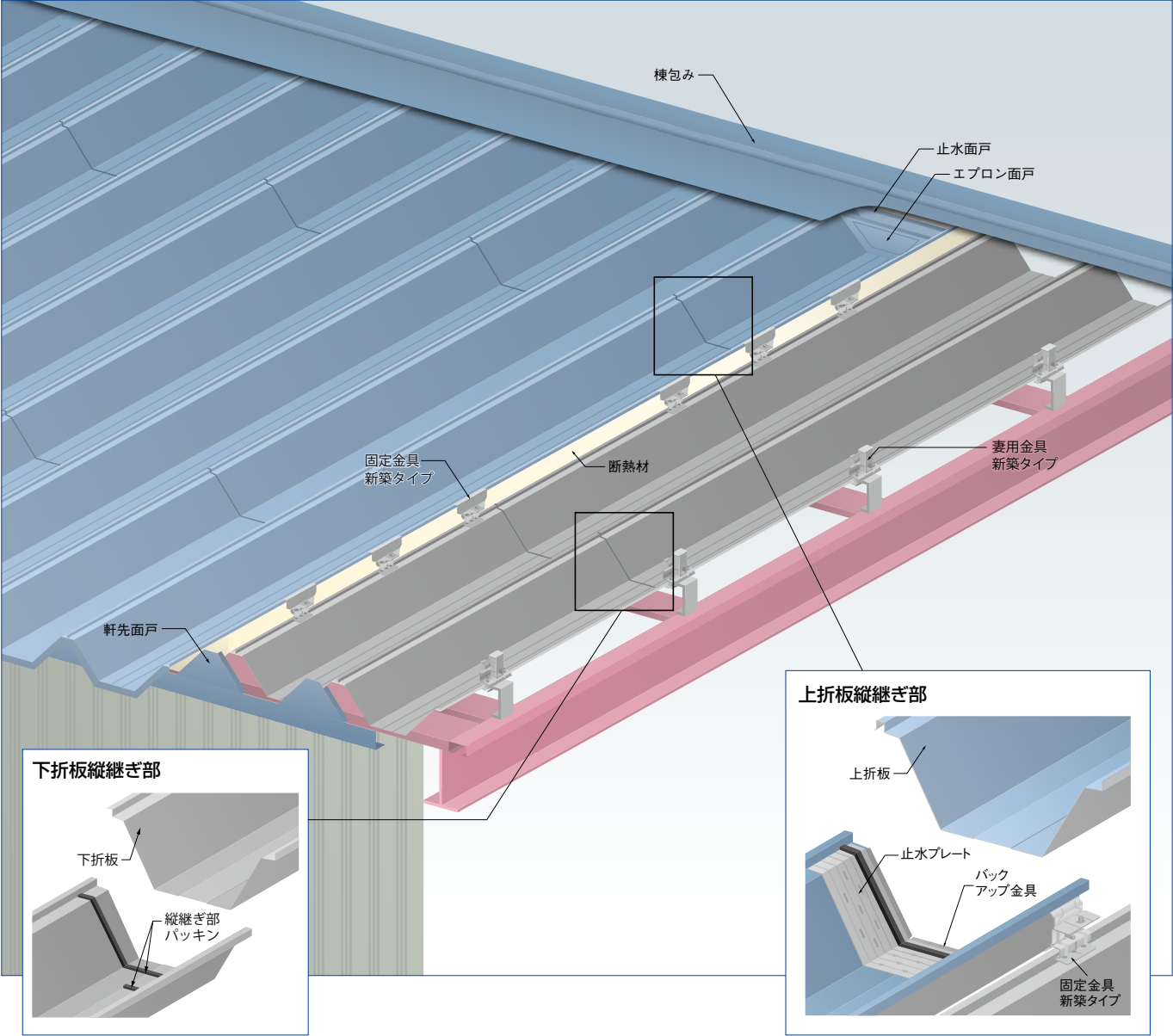
〈連続梁〉 t=0.8



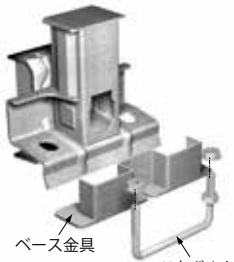
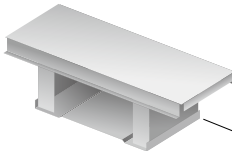
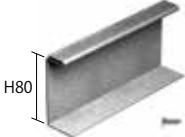
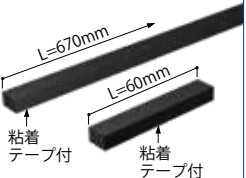
※上記は参考値であり保証値ではありません。

※標準工法／高強度工法の詳細は、かいしん 設計・施工マニュアルをご参照下さい。

構成図



純正部材

固定金具新築タイプ CR-SS		妻用金具新築タイプ CR-S1		積雪補強金具 CR-HS	
固定金具新築タイプ 材 質：溶融亜鉛めっき鋼板 附属品：専用ねじ 6φ×35 2本  t=2.3mm 断熱樹脂付  t=1.2mm		妻用金具新築タイプ 材 質：溶融亜鉛めっき鋼板 附属品：座付ナット 2個  ベース金具 U字ボルト t=2.3mm 断熱樹脂付		 H=80	
縦継ぎ用	止水プレート CR-51 材質：エスジーエル  t=0.35mm	バックアップ金具 CR-61 材 質：溶融亜鉛めっき鋼板 附属品：専用ねじ 5φ×16 1本  H80 t=1.2mm	縦継ぎ部パッキン CR-SP 材 質：EPDM L=670mm、L=60mm  L=670mm L=60mm 粘着テープ付 粘着テープ付 t=10mm w=15mm	タイトフレーム BS-01 吊子セット 材質：溶融亜鉛めっき鋼板 附属品：専用ワッシャー・ナット  t=1.2mm t=3.2mm 材質：溶融亜鉛めっき鋼板	妻用タイトフレーム BS-26  t=3.2mm 材質：溶融亜鉛めっき鋼板

縦継ぎ方法

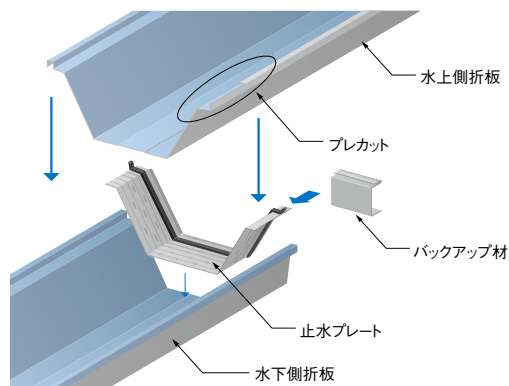
上折板縦継ぎ

止水プレートを使用することで、角ハゼ折板同士を縦継ぎする独自の工法です。

※特許取得済

止水プレートの 特長	上下合わせて6段のリブによる吹き込み防止
	侵入した雨水は排水構造により水下側へ排水
	パッキンによる止水
	隙間を設ける事で毛細管現象を防止

※下折板と上折板の葺き方向が逆になりますので、プレカットの位置にご注意ください。

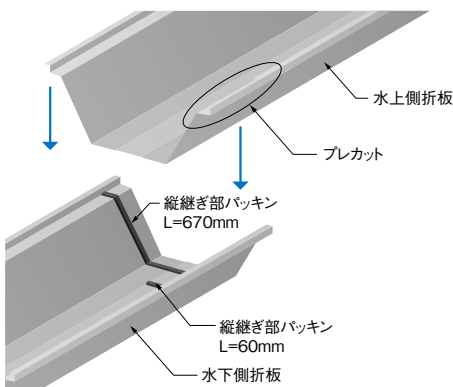


下折板縦継ぎ

EPDMゴムパッキンを使用することで、角ハゼ折板同士をつなぐ簡単工法です。

縦継ぎ部パッキン L=60mm、L=670mmの2種類を使い分けます。

縦継ぎ部パッキン	止水用	50mm
	毛細管現象を防止	50mm
縦継ぎ部パッキン	・L=670mm…止水用	
	・L=60mm…毛細管現象を防止	



NIPPON STEEL

日鉄鋼板株式会社

検索は <https://www.niscs.nipponsteel.com/>



本社・鋼板営業第一部 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目2番5号 日本橋本町二丁目ビル TEL 03-6848-3730 FAX 03-6848-3757
東北支店 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町三丁目6番1号 一番町平和ビル10F TEL 022-264-9861 FAX 022-264-9866
名古屋支店 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南二丁目13番18号 NSビル6F TEL 052-564-7258 FAX 052-564-4759
大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友ビル7F TEL 06-6228-8330 FAX 06-6228-8506
九州支店 〒812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町5番18号 博多NSビル4F TEL 092-281-0051 FAX 092-281-0230
北陸営業所 〒930-0004 富山県富山市桜橋通り1番18号 北日本桜橋ビル4F TEL 076-432-9898 FAX 076-442-2924

●お問い合わせは・・・

※本資料に記載された技術情報は、弊社で実施した試験データ等の一例であり、その結果を保証するものではありません。
また、製品仕様等は、予告なく変更されることがあります。最新の情報については、弊社各担当部署にお問い合わせください。
※本資料に記載された内容の無断転載や複写は、ご遠慮ください。
※下記の名称は、日鉄鋼板株式会社の登録商標です。
「かいしん®」